

精算や人件費の調整等による補正					
6	5	4	3	2	1
黒潮町水道事業特別会計補正予算	黒潮町介護保険事業特別会計補正予算	黒潮町介護サービス事業特別会計補正予算	黒潮町国民健康保険直診特別会計補正予算	黒潮町国民健康保険事業特別会計補正予算	黒潮町給与等集中処理特別会計補正予算
可決 (全員)					

○土佐佐賀産直組合の工場建設事業 3600万円

黒潮町畜産団地施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正

○蜷川健康支援センター補修工事 592万円

指定管理者制度導入施設に関する条例の内容の統一を図るため。 可決 (全員)

○その他の報償費 10万円

Q 宮地 葉子議員

報償費の産業医10万円の内容は。

黒潮町畜産団地施設に係る指定管理者の指定

佐賀町横浜生産農業組合、代表者、村越忠臣氏を指定するもの。

A 武政 総務課長

職員のメンタルヘルスケアを産業医の設置等でケアするためのもの。

期間は、平成26年10月1日から平成31年3月31日まで。 可決 (全員)

内容は、人間ドックを含む検診結果の分析と、9月から来年3月までの相談業務としている。

黒潮町過疎地域自立促進計画の変更

現過疎地域自立促進計画は、平成22年度に策定をし、事業

の優先順位をつけながら実施しているが、共同作業場改修事業と黒潮町史編さん事業の新たな事業を加えることが生じること、事業費や実施年度の見直しが必要となったもの。

可決 (多数)

反対 宮地 葉子議員

賛成 藤本 岩義議員
教育厚生常任委員会では、全員による否決だったが、私は賛成する。

憲法には、国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えらるるべきあり、県でも、高知県人権尊重の社会づくり条例が整備されている。この条例は、人権が尊重されるまちづくりの実現に寄与することを目的として、各種組織などと連携し、教育啓発の充実に努めることになっており、黒潮町の条例として素晴らしいものだ。先の人権対策審議会にも出席したが、満場一致で本条例の提案が採決された。

私自身、人権そのものを尊重するということには何の異論もない。日本国憲法、世界人権宣言があり、日本国憲法を基に、私たちの人権は守られているので、それ以上に作る必要はない。

「人権尊重のまちづくり条例」制定

高知県は、高知県人権施策基本方針の見直し、同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、HIV感染者等、外国人の7つの人権課題に加え、犯罪被害者等、インターネットによる人権侵害、災害と人権の3つを新たに追加した。

強調したいのは、この条例には「町民の責務」の項があり、「町が実施する人権施策の推進に協力するものとする」とある。だが、町民にはさまざまなかえがあつていいわけで、それを、町が進めるものに協力することを責務とすること自体が人権を侵害していると思うので反対する。

また、多くの人権問題が今本当に大切な時期になっている。私たちの町も人権を大切にしている町だという、この町の理念を掲げ、この差別に向かつていく姿勢というものをしっかりと身につけていく。そ

賛成 坂本 あや議員

私は、わが町として、人権を尊重する町という基本条例の制定は必要だと思う。

当町も、人権問題に関する意識調査の結果を踏まえ、町の課題の解消に向けて、取り組み姿勢を示し、人権施策を進める基本となる条例の制定により、行政と住民が一体となって人権尊重のまちづくり

幡多地域では2町のみ制定できていないので、この条例案に、一議員として、人間として、賛成する。

議事録